

防災

かわはら ゆきはる
川原 幸治 議員が問う

河川カメラの公開を 公開は今のところ考えていない

質問を終えて

町独自で河川カメラをホームページで公開し、古宮橋周辺だけではなく上流の様子も見られるようにしていただきたい。

映像はこちら



川原 今年も異常気象や豪雨、激甚災害など多くの言葉を耳にした。被災された大変な状況に置かれている方々のことも見聞した。須恵町にも山があり須恵川が流れている。いつそのような状況になるかも分からない。昭和48年には須恵川が氾濫して甚大な被害があったと聞いている。災害時の降水量はどのくらいか。

総務課長 3時間で239ミリと資料に残っている。

川原 直近5年間の須恵町の1時間、1日あたりの最大降雨量はどのくらいか。

総務課長 最大降雨量は1時間あたり61ミリ、1日あたり212.5ミリであった。

川原 須恵川はどのくらいの降雨量、流量で氾濫する可能性があるかと考えているか。

総務課長 流域全体に、9時間の総雨量が674ミリで氾

濫の可能性がある。

川原 近隣市町で河川の状況をリアルタイムに見られる河川カメラを公開しているところはあるか。

総務課長 近隣では飯塚市が設置している。近隣以外では久留米市、朝倉市、八女市が設置している。

川原 公開しているところがあるのは、需要があるということ。町のホームページで須恵川の状況が見える河川カメラを公開する考えはあるか。

総務課長 須恵町が設置してある河川カメラは3台ある。福岡県が古宮橋に河川カメラ、水位計を設置している。ホームページで、誰でも河川の状況を確認できているので、須恵町設置の河川カメラの一般公開は、今のところ考えていない。

川原 河川カメラの公開は、



古宮橋付近に設置の河川カメラからの映像
(県のホームページから抜粋)



福岡県総合防災情報
ホームページ

※質問した議員自身の責任でまとめた原稿を、そのまま掲載しています。詳細は、映像配信をご覧ください。

施設

おざわ かずお
男澤 一夫 議員が問う

あおば会館の安全な利用環境を 軽微な改修を行いながら使用する

質問を終えて

整備事業を控えている今の状況での現状維持利用は理解できるが、ケガの心配が常に気がかりで、早期の床の改修を望むものです。

映像はこちら



男澤 二階体育館フロアの、老朽化による傷みが顕著で、けが人を出さないためにも適切な対応が必要と考える。利用状況を知る上で年間の利用者数を問う。

社会教育課長 団体での利用申請が条件となっており、正確な人数は把握していない。昨年度の年間利用件数は868件である。令和4年度比較で18・7%の増である。

男澤 利用者は、床の状態を理解された上で使用しているのか。

社会教育課長 利用者から床の状態に関する報告は数件あったが、引き続き利用されており、了承の上のことと認識している。

男澤 須恵町公共施設個別施設計画では、今後財政状況を勘案しながら、建替えを行う方向とあるが、建替えまでは安全に利用できる環境にする

べきではないか。

社会教育課長 近年、軽微な修理を毎年行っている。特にトイレの排水および下水管、給排水設備の老朽化が著しく、その都度補正での予算要求をしている状況である。建替えが長寿命化改修かの判断は、総合的に比較考量して、判断することが肝要と考える。

大きな財政負担をとまなうので、諸々の事情を勘案しながら慎重に検討を進めて行く。

町長 私も建替えたい気持ちでいっぱいである。

近年いろんな財政状況の中、暑さ対策で小学校3校、中学校2校の体育館のエアコン整備に総勢合わせると大体30億必要。三小の増築、二小の増築、色々なインフラ整備が迫っており、図書館も限界に近いのはわかっているが、手が届かないのが現状である。しばらくは、使えるだけ使っていく。建替えについては今は言えない状況である。



テープで応急処置をしている床



あおば会館2階フロアの劣化状態

男澤 利用者のことを考えると、せめて床だけでも改修は出来ないか。

町長 それも含めて検討する。

※質問した議員自身の責任でまとめた原稿を、そのまま掲載しています。詳細は、映像配信をご覧ください。

災害対策としてはもちろんだが、ウエブサイトを利用して、町の多種多様な情報を知るためのきっかけを作る意味でも大切だと考えている。古宮橋周辺だけでなく、上流の佐谷周辺河川の様子をホームページで公開することを、ぜひ検討していただきたい。